

令和5年度 第4回 船越小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年1月26日（金） 13時00分から14時35分まで
- 2 開催場所 船越小学校 3階会議室
- 3 出席委員 本多 靖明、石川 公子、名倉 久純、藤本 桂、鈴木 仁、永田 真也
杉浦 猛弘、山田 佳敬
- 4 欠席委員 なし
- 5 学校支援コーディネーター 花島 佳子
- 6 学 校 中村 竜久（校長）、杉山 友里（教頭）、高林 秀仁（教務主任）
波多野 祐子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 8 傍聴者 山内 雄一郎 様
- 9 協議事項

- (1) 学校関係者評価（「いじめ防止等のための基本的な方針について」含む）
- (2) 来年度の学校運営の基本方針について
- (3) 学校運営協議会の自己評価
 - ・学校運営協議会の取り組みについての振り返り
- (4) 夢育やらまいか事業CS加算分の報告

- 10 会議記録作成者 CSディレクター 波多野 祐子

11 会議記録

司会の高林（教務主任）から、委員総数8人のうち8人の出席があり、過半数に達している為、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校関係者評価（「いじめ防止等のための基本的な方針について」含む）

- ・今年度、不審者情報があった。子供見守り看板、かけこみの家の看板、110番の家の必要性を改めて感じた。 (本多委員)
- ・柳通り交差点の交通指導隊には感謝している。高齢化しているので、新しい風の必要性を感じる。 (石川委員)
- ・保護者アンケート結果をもう少し細かくわけて、意見を書いたほうが良いのではないか。色々なボランティアグループのつながりがあると良い。 (名倉委員)
- ・不審者対策、学校地域で協力し、今後でも取り組んでいけたらと思う。 (杉浦委員)
- ・アンケートで一番評価の低い項目（目標、計画を立てて学習）は、これからの課題である。タブレットのパスワード管理を児童が出来ることはどうなのか。 (永田委員)
- ・アンケート結果を次につなげていけたら良いと思う。地域でできる活動がまだあるのではないかとと思う。 (鈴木委員)
- ・アンケートの結果をふまえて、CSを有効に使っていけたらと思うが、活動の動きの遅さを感じるので、来年度は早めの行動をしていきたい。 (藤本委員)
- ・アンケートには、色々な意見はあるが、例えばテスト時間については、多い少ない、ではなく、達成できているかどうかではないか、と個人的には感じる。 (山田委員)

(2) 来年度の学校運営の基本方針について

はじめに校長より、来年度の学校経営構想について説明した。

- ・来年度の学校教育目標を、子供たちにわかりやすいように変更する。

「たくましく しなやかな ふなっこ 一自立と共生」

- ・学校経営の理念

「子供も職員も みんな幸せ」

- ・令和6年度の重点

- ① 楽しくわかる授業の実現
- ② 価値ある経験につながる行事の充実
- ③ 家庭との信頼関係の構築
- ④ より深い地域との連携

説明後、協議会委員の皆様の承認を得た。

(3) 学校運営協議会の自己評価

○学校運営協議会の取り組みについての振り返り。

- ・学校の流れがわかり、意見を出せる様になったが、深くまではまだなかなか分からない。
来年度も、授業のできる活動ができたと思う。 (山田委員)

- ・CS と学校がつながってPTA をサポートする方向で、皆がうまく連携できる様に。
すべてが一方向的に進まないようにしたい。 (鈴木委員)

- ・CS が活発に動き、目標が実行できるようにしたい。 (藤本委員)

- ・自分たちだけでは活動が進んでいるのか見えない。 (永田委員)

- ・CS とPTA がどのように連携して、活発な行動につなげれば良いかを考えたい。
(杉浦委員)

- ・反省するだけでは先が見えない。新しい形で、色々とチャレンジしていきたい。
(名倉委員)

- ・目標をふまえて前向きに活動したい。具体的に、PTA や地域との関わりを考えていくと良いと思う。
(石川委員)

- ・進んでいない印象がある。出来ることを、出来る時に自由にするほうがやりやすい。
PTA に仕事をプラスではなく、例えばベルマークも地域ボランティアにしてはどうかと思う。
(本多委員)

(4) 夢育やらまいか事業 CS 加算分の報告

その他報告事項等

- ・司会から、次回会議は、令和6年4月26日(金) 13時00分から会議室で開催する旨の報告があった。

